



県農業大学校で農業機械メーカーと連携した 最新田植機の操作実技授業を実施します

県農業大学校では、「長野県農業を担う人材の育成支援協定」に基づき、ヤンマーアグリジャパン(株)関東甲信越支社から専門家を招へいし、最新農業機械の操作技術やメンテナンスの技能等を学ぶための授業を行います。

日時及び場所

日時 5月15日(金) 午後1時10分～午後4時20分

場所 県農業大学校 (長野市松代町大室 3700)

受講者

県農業大学校 総合農学科2年生 ほか

講師

ヤンマーアグリジャパン(株)関東甲信越支社社員

授業内容

ICT(情報通信技術)により、GPSによる位置情報と進路把握機能を搭載した**直進アシスト田植機**を用いて、最新型の田植機の構造を理解するとともに操作や安全な作業方法などを学習します。
なお、当日は、スマート農業技術についても学習します。



(直進アシスト田植機)

※直進アシスト田植機とは…

直進アシスト機能によりハンドルの自動制御が可能な田植機で、走行進路をコントロールし、初心者でも容易に田植作業が行えます。

取材の申込等

取材を希望される方は、5月14日(木)までに
農業大学校 華野 (電話: 026-278-9439) へ御連絡ください。



「長野県農業を担う人材の育成支援協定」とは…

国内の大手農業機械メーカー4社と県農業大学校が、平成26年3月に締結した協定です。
地域農業振興の核となる人材育成に寄与するため、最新農業機械の操作技術やメンテナンスの技能等を専門家から学ぶ講座の開設などの社会貢献活動を実施しています。

◆協定メーカー◆

ヤンマーアグリジャパン(株)関東甲信越支社、(株)関東甲信クボタ 中部事務所、
(株)トセキ関東甲信越甲信事務所、三菱農機販売(株)関東甲信支社長野支店